

3-2 施策展開

目標1 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

施策1 自転車通行空間の計画的な整備推進

歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備を促進する。

①自転車ネットワーク計画の策定

〔現状と課題〕

・市内外を広域的に結ぶ、自転車ネットワークが形成されていない。

〔取組〕

・自転車ネットワーク形成のため、市内外を結ぶ自転車ネットワーク計画を作成する。

・自転車ネットワーク計画は、以下の主な取り組みで進める。

◎市内外を広域的に結ぶネットワーク

・札幌恵庭自転車道計画及び石狩川流域圏ルート

◎市内におけるネットワーク

・利便性向上と利用促進のため自転車マップを作成し、市内における自転車ネットワークを構成する。

・自転車マップには、地域情報等自転車利用に必要な機能施設を記載する。

・また、これら施設をつなぐ幅員の広い幹線道路を記載し、ネットワーク形成の一つとする。

〔スケジュール〕

・札幌恵庭自転車道は令和2年度より「道道島松千歳線・漁川築堤」から「道と川の駅花ロードえにわ」区間の工事に着手、順次、整備を進める。また、一部区間については、見直しを検討し、現計画ルートを含めて今後具体的なルートを選定します。図1参照

・石狩川流域圏ルート（サイクリングマップ）を、作成中である。

・市内の自転車ネットワークを構成する自転車マップの作成は、令和3年度より着手する。



札幌恵庭自転車道

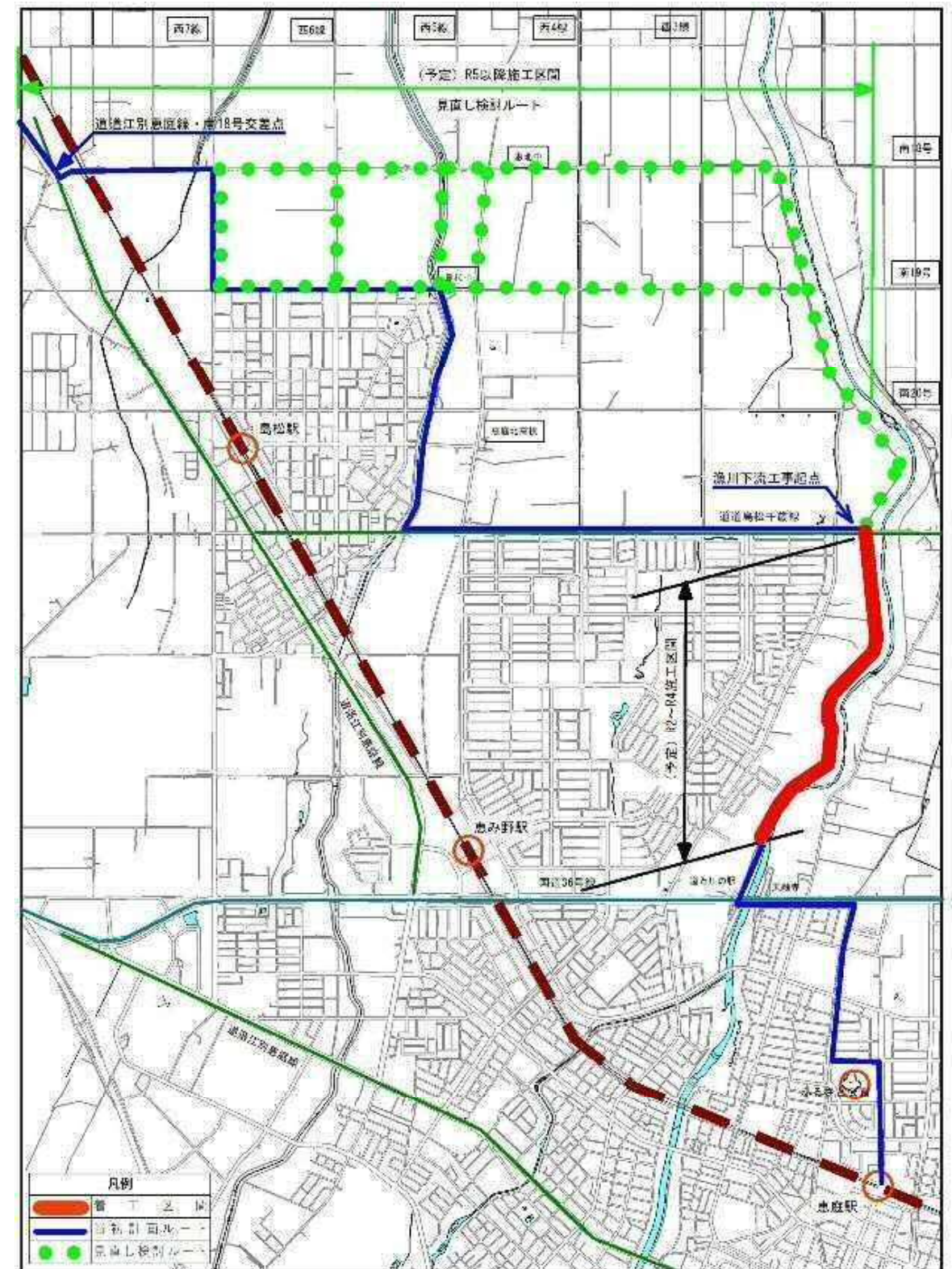


図 3-1 札幌恵庭自転車道恵庭工区ルート計画図